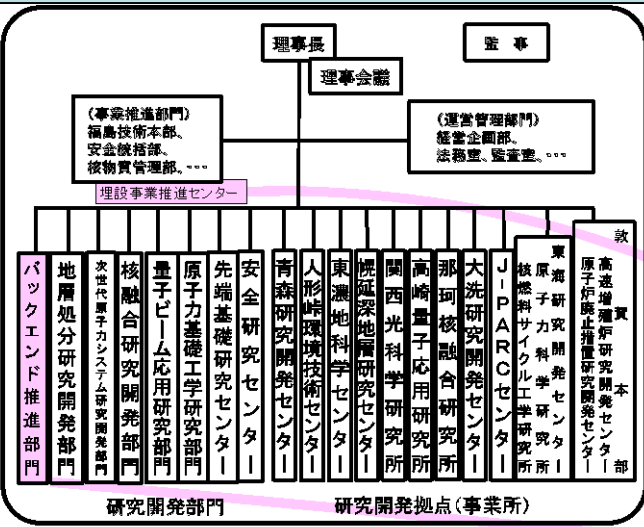


原子力機構改革計画に基づく 組織再編について

平成26年7月3日

独立行政法人 日本原子力研究開発機構

再編以前の姿



解決すべき課題

- 機構横断的に経営上のリスクを把握・分析し、適時適切な経営判断につなげる意識が低く、またそのための仕組みが不十分
- 多数の組織が理事長に直結し、複数の組織間にまたがる課題の調整や現場の一体感醸成の面で問題が発生

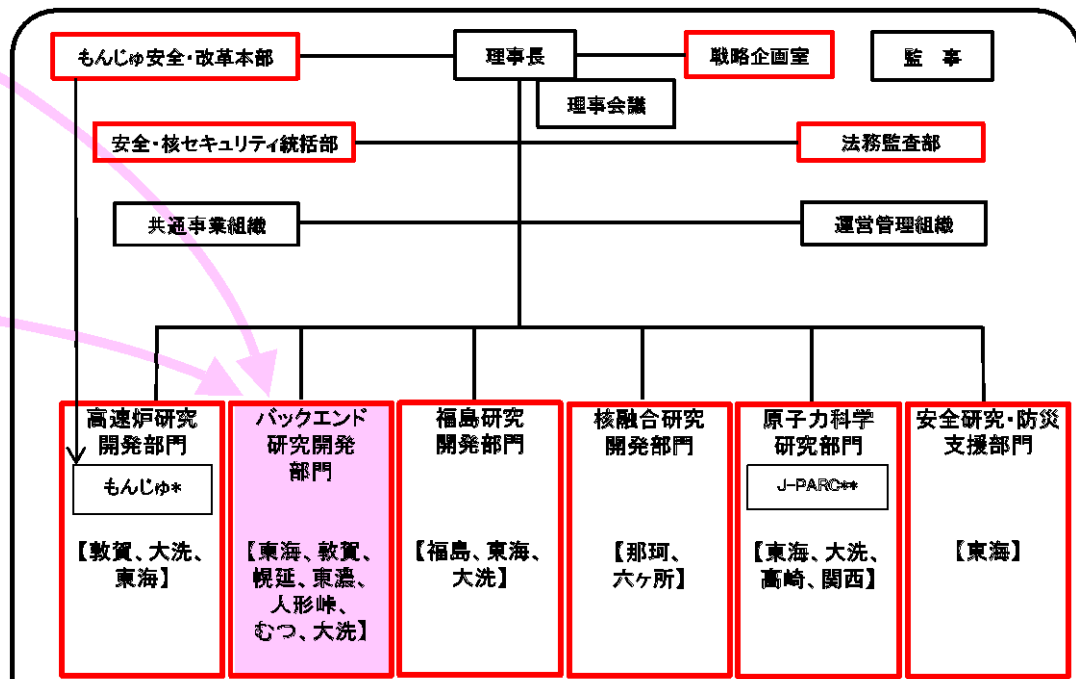
対策

- トップマネジメントによるガバナンスが有効に機能する体制整備
- 機動的な事業運営のため、事業ごとに大括り化した「部門制」組織に再編

再編後

○原子力機構のミッションを的確に達成する「強い経営」を確立するため、次の事項を柱とする組織再編を実施

- ・もんじゅ安全・改革本部の設置 (H25.10.1)
- ・戦略企画室、安全・核セキュリティ統括部、法務監査部の設置 (H26.4.1)
- ・現状の8研究開発部門・17事業所等の事業を6部門に集約 (H26.4.1)



【 】内は、主な事業実施場所。

*)もんじゅの改革の重要案件については、本部長(理事長)が直接指揮

**)J-PARCIはJAEAとKEKの共同事業であり、重要事項は理事長が指揮

「もんじゅ」改革の推進

- もんじゅ安全・改革本部(本部長:理事長)の設置【H25.10.1】
- ・「もんじゅ」改革の重要事項等に関して、理事長が直接指揮。

理事長を中心とする経営を支援する機能の強化

○戦略企画室の設置【H26.4.1】

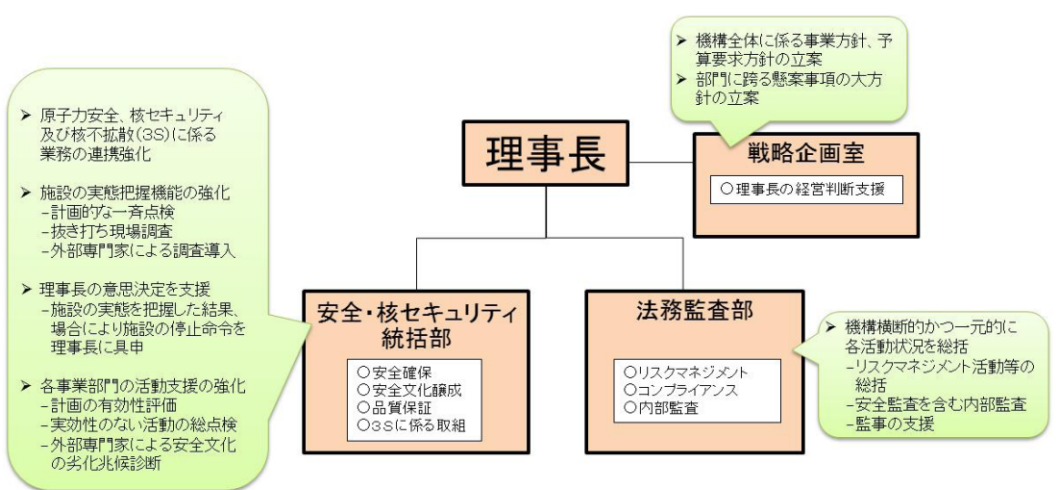
・機構全体に係る事業方針、予算要求方針、部門に跨る懸案事項の大方針の立案など、理事長の経営判断を支援。

○安全・核セキュリティ統括部の設置【H26.4.1】

・施設等の実態把握機能の強化、理事長の意思決定支援及び拠点の活動支援強化、原子力安全・核セキュリティ・核不拡散(3S)の連携強化等。

○法務監査部の設置【H26.4.1】

・リスクマネジメント、コンプライアンス活動、内部監査等の一元的な運用を図るとともに、監事による監査の強化を支援。



重点化した事業を目的別に6つの部門に大括り化し、「部門制」組織に再編【H26.4.1】

福島研究開発部門

東電福島第一原子力発電所(1~4号機)の廃止措置等及び環境回復に係る研究開発を通じて福島復興に貢献。

部門長:森山 善範(理事)

- ・企画調整室
- ・福島事業管理部
- ・福島廃炉技術安全研究所
- ・福島廃止措置技術開発センター
- ・原子力科学研究所(福島技術開発試験部)
- ・核燃料サイクル工学研究所(福島技術開発試験部)
- ・大洗研究開発センター(福島燃料材料試験部)
- ・福島環境安全センター

安全研究・防災支援部門

原子力施設の安全評価に関する研究並びに原子力安全、原子力防災、核セキュリティに対する技術的な規制支援等を通じて原子力の安全確保に貢献。

部門長:南波 秀樹(理事)

- ・企画調整室
- ・安全研究センター
- ・原子力緊急時支援・研修センター
- ・核不拡散・核セキュリティ規制支援室

原子力科学研究部門

原子力に関する基礎基盤研究、量子ビーム応用研究、高温ガス炉研究開発、大強度陽子加速器施設(J-PARC)の運営等を通じて、原子力基盤の維持・強化及び原子力人材の育成に貢献。

部門長:上塚 寛(理事)

- ・企画調整室
- ・原子力科学研究所(研究炉加速器管理部等)
- ・先端基礎研究センター
- ・原子力基礎工学研究センター
- ・原子力エネルギー基盤連携センター
- ・量子ビーム応用研究センター
- ・高崎量子応用研究所
- ・関西光科学研究所
- ・大洗研究開発センター
- ・(照射試験炉センター、高温工学試験研究炉部)
- ・原子力水素・熱利用研究センター
- ・J-PARCセンター

高速炉研究開発部門

「もんじゅ」の安全管理体制確立を最優先とし、国際協力も有効に活用しながら、廃棄物の減容・有害度の低減、安全性強化等を目指した高速炉サイクルの研究開発を推進。

部門長:吉田 信之(理事)

- ・企画調整室
- ・次世代高速炉サイクル研究開発センター
- ・核燃料サイクル工学研究所(プルトニウム燃料技術開発センター)
- ・大洗研究開発センター(高速炉技術開発部、高速実験炉部)
- ・高速増殖炉研究開発センター
- ・FBR安全技術センター

バックエンド研究開発部門

機構原子力施設の廃止措置、地層処分研究開発、低レベル放射性廃棄物処理・処分の技術開発、埋設処分事業等を着実に推進。

部門長:野村 茂雄(理事)

- ・企画調整室
- ・(廃棄物対策・埋設事業統括部)
- ・地層処分研究開発推進部
- ・核燃料サイクル工学研究所(環境技術開発センター、再処理技術開発センター等)
- ・人形峠環境技術センター
- ・東濃地科学センター
- ・幌延深地層研究センター
- ・青森研究開発センター(むつ事務所)
- ・原子力科学研究所(バックエンド技術部)
- ・大洗研究開発センター(環境保全部)
- ・原子炉廃止措置研究開発センター

核融合研究開発部門

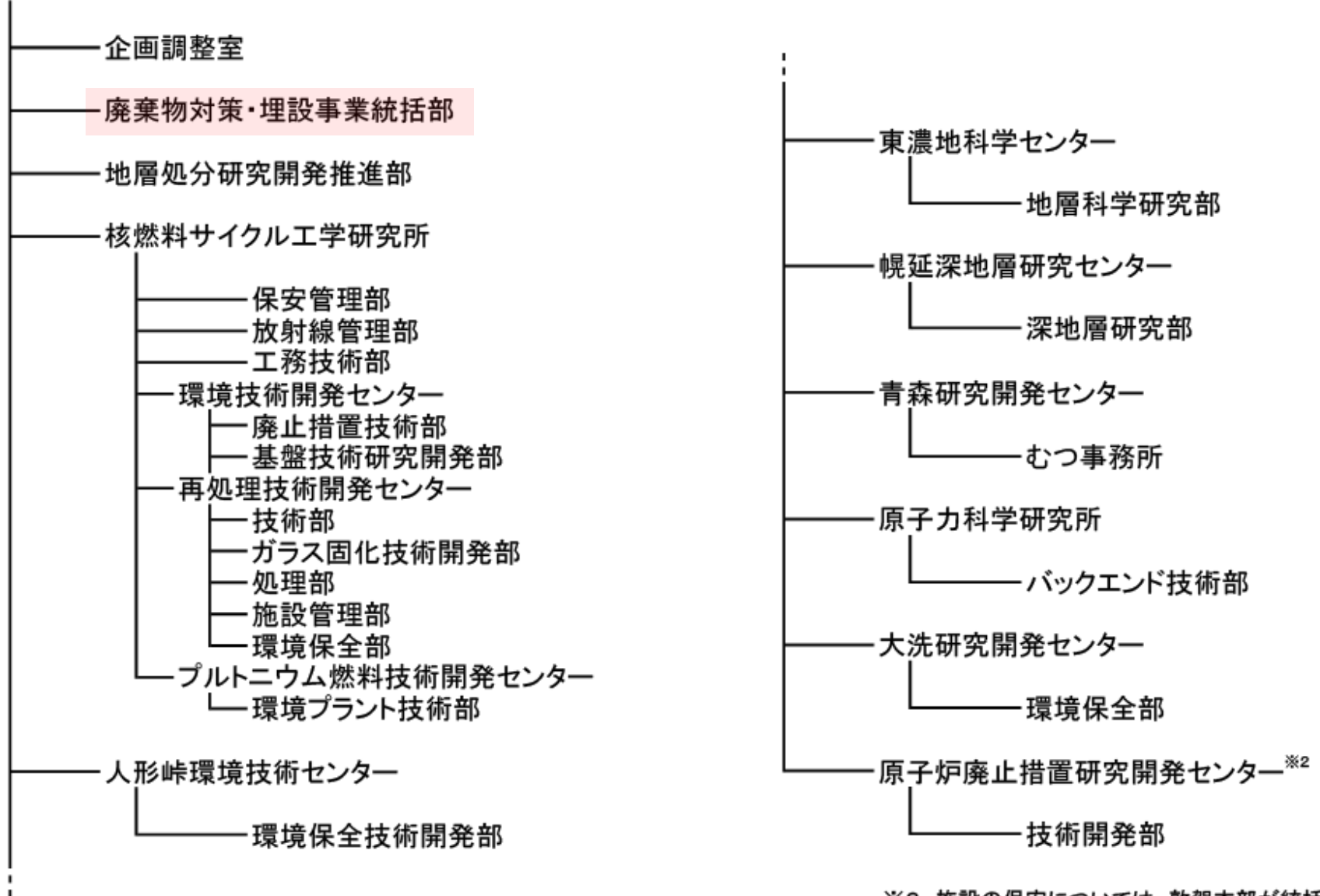
国際熱核融合実験炉(ITER)計画/幅広いアプローチ(BA)活動等、核融合エネルギーの実現に向けた研究開発を着実に推進。

部門長:山野 智寛(理事)

- ・企画調整室
- ・那珂核融合研究所(ITERプロジェクト部、トカマクシステム技術開発部、先進プラズマ研究部)
- ・六ヶ所核融合研究所(核融合炉システム研究開発部、核融合炉材料研究開発部、ブランケット研究開発部)

組織図(抜粋)

バックエンド研究開発部門 部門長 野村 茂雄(理事)



※2...施設の保安については、敦賀本部が統括。